



ささえて、ささえられて



# かかみがはら



サポート君

2012年10月15日号 No.150



## 大和撫子のおもてなし

各務原高校（福祉推進指定校）の生徒会と茶華道部が文化祭に、ボランティアハウス坂井・扇の会（代表：小林利康さん 蘇原北部支部）の皆さんをお茶会にお招きしました。浴衣姿の女子高生にいらていただくお抹茶に、ほっと一息つくひとときでした。 9月5日



この広報紙には、皆さんの会費と赤い羽根共同募金が使われています。

ボランティアに関するお問合せは社協ボランティアセンターまで▼

各務原市社協ウェブサイト <http://www.kakamigahara-shakyo.jp/>



# 社会福祉協議会会員・会費募集にご協力いただきありがとうございました

今年度も多くの皆さまにご協力いただき、ありがとうございました。

福祉のまちづくりのためのさまざまな活動には、社会福祉協議会会費が貴重な財源となっています。皆さまからいただいた会費は、お住まいの地域、各務原市全体の福祉活動に全額役立てられます。



とてもおきれいですよ

親子ふれあい交流会の開催（鵜沼第一連合支部）：中部盲導犬協会から講師を招き、「視覚障がい者と盲導犬について」学びました。

ボランティアハウスやすらぎの旭（蘇原南部支部）：化粧品メーカーのボランティアから講師を招き、メイクアップ教室を開催



ハーネスを持って盲導犬と歩きました

一般・特別会員 36,291 世帯（平成 24 年 9 月 24 日現在）  
賛助・団体会員 810 法人・事業所 会費総額 21,787,600 円

## 支部社協活動が住みよいまちをつくる

今年度の支部社協の重点事業である「座談会で地域のつながりを考えてみよう事業」が、八木山連合支部を皮切りに各支部で開催されています。

日本福祉大学の伊藤亜希子先生を講師に迎え「地域の良いところ」、「支部事業に期待すること」などをテーマにグループに分かれて、それぞれの思いをカードに書き込み、出されたたくさんの意見をまとめていきました。

新しい気づきや発見、また、気になっていたことが同じであったなど、身を乗り出してカード分けをする方や熱い思いを語る方がいらっしゃる中、あっという間に時間が過ぎていきました。

各グループからの発表では、自分たちの思いがなんらかのカタチとなりました。今後の支部社協活動につながることを期待されます。



▲八木山連合支部



▲陵南支部



▲蘇原南部支部



# 共同募金について



ひとり、ひとりのやさしさが、  
あなたの住む町を、もっと、やさしくしてくれます。  
赤い羽根の募金活動は、まちの人のやさしい気持ちを集める活動です。  
あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、  
きっと、町を変えていくはじめの一歩となるはずです。  
もっと、もっと、良いまちになりますように。



10月1日より赤い羽根共同募金運動がはじまっています。  
集められた募金は、各務原市や岐阜県内の福祉活動に使われます。  
皆さまからのあたたかい心を共同募金にお寄せください。お願いいたします。

下記日程で街頭募金を行いますので、ご協力ください。(予定)

ボーイスカウト 各務原第1団	11月11日	9:00~14:00	JAぎふ 各務原中央営業所
那加中学校区ふれコミ隊	11月18日	12:00~15:00	イオン各務原店
各務原市明るい社会 づくり運動協議会	12月中旬	10:00~15:00	市内スーパー

## ボランティアハウス紹介1

# ボランティアハウス「はなみずき」

ボランティアハウス「はなみずき」  
(代表:谷内誓子さん 陵南支部)では、  
年に数回、地元の絵画クラブ「アート  
21」の皆さんの協力をいただき、参加  
者に季節の野菜や花の水彩画を描く機  
会を提供しています。

はなみずきに参加される方の中  
には、90歳を超える方もおみえになりま  
すが、とてもしっかりとした筆運びを  
されています。

「家では草取りをしてるけど、こ  
こで花の絵を描くことが楽しみなん  
です。」「ごんごん上手になってるって褒  
めてもらえるのよ。」と参加者の皆さ  
んは描きあげた水彩画の出来栄に満  
足そうです。

この素敵な水彩画は、地元の金融機  
関の協力も得て、「ギャラリーはなみ  
ずき」として2カ月程度披露されま  
す。店内の雰囲気も和らぐとお客さん  
や職員さんからの評判も上々。お近  
くの皆さん、一度立ち寄りてはいかが  
ですか？

展示場所: 岐阜信用金庫各務原駅前  
支店内(各務原市鵜沼各  
務原町1丁目80番地)

展示期間: 10月15日から2カ月程度

\*

今後、社協だよりでボランティア  
ハウスの活動を紹介していきま  
す。お楽しみに。



ボランティアハウスは、歩いて行ける  
地域の公民館などに集い、仲間づくり  
の輪を広げる活動です。

## 1日目



知的障がいのある人の個々の状態も、受け止め方もそれぞれで違い、いろいろな思いがあることをグループワークとおして学びました。

また、知的障がい者が簡単な料理などを楽しみながら気軽に集えるサロンのような場所の設置を目指します。参加してみたい方やご協力いただける方の連絡をお待ちしております。

# 知的障がいを理解する 講座を開催しました

本講座は、多くの方から話を聞き、実際に共同作業をする中で、「知的障がい」を身近に感じ、理解していただくことを目的に開催し、毎回30名を超える参加をいただきました。今後は、地域のサポーターとして活動してもらえらることを期待しています。

☎ 058-1383-17610

今後の予定

日時：毎月第3土曜日 10～12時

場所：中央ライフデザインセンター

料理教室

## 2日目

ホットケーキをつくるという共同作業をおして、「時間をかければ一人でもできること」や「やろうとする気持ち」などを感じてもらうことができました。当事者家族の参加も多くあり、楽しみながら、美味しくホットケーキを食べることができました。



## 3日目



周りの人に支えられて成長してきた過程での親としての思い、NPOを設立するまでの取り組み、水泳ボランティアをする中で気づかうこと、地域で障がいのある子どもを支えていくグループ活動について、の4名の方からお話を伺いました。

## 4日目



ぷめぷめ村さんには、わが子が誕生した時の思いを腹話術や詩の朗読などをおして表現をしていただきました。チームキャラバン各務原さんは、知的障がい疑似体験や日常生活の中で困る場面を寸劇にして伝えていただき、その対応を考えました。

### ダウン症の障がいをもつ子どもたちの写真展 開催 「ママたちの写真展 + Happyの天使たち～やさしさをありがとう～」

ダウン症の障がいをもつわが子の暮らしやすい環境を整えるには、まずダウン症等の障がいをもつ人たちのことを知ってもらい、「知らない」ことから生まれる差別がなくなるようにと切なる願いが込められています。

期間：11月5日(月)～11月11日(日)

場所：産業文化センター(那加桜町)

1F エントランスホール

主催：21+Happy



## 市総合防災訓練で

# 災害ボランティアセンターを開設

処暑が過ぎたとはいえまだ暑い8月26日、第35回各務原市総合防災訓練が鵜沼第三小学校で開催されました。市北東部を震源とするマグニチュード7・2の内陸直下型地震が発生、最大震度6強により家屋の倒壊等の被害が発生したとの想定で実施されました。社会福祉協議会も災害ボランティアセンターを立ち上げ、センター運営等の訓練を行いました。

今回は、昨年7月に岩手県大槌町へのボランティアバスツアーに参加いただいた4名(千葉臨さん、河合徹さん、澤田善己さん、千田季久栄さん)の皆さんに、ボランティア受付やニーズ受付業務スタッフとして協力をいただきました。また、鵜沼第三小学校の6年生児童の皆さんに「災害ボランティア」や「被災住民」としてボランティアセンターを訪れる役を担っていただきました。

約50名の児童が一度に訪れるとすぐに長い列ができてしまいました。「多くの人が詰めかけ、それぞれが違う

ニーズを伝えられると時間がかかるし大変ですね」との感想を述べられました。4人のボランティアスタッフは、声を掛けあい助けあいながら業務を遂行しました。

協力してくれた児童の皆さんも、予め用意しておいた住民ニーズのカードを手に取り、「いろいろなニーズがあるんだね。」「ペットのお世話なら、私できるわ!」と災害時に起こりうることとボランティアセンターの役割についてを、理解していただけたようでした。

### 「災害ボランティアセンター」とは

ボランティアの力と地域住民の支援ニーズをコーディネートし、地域住民の力や行政だけでは取り組むことができない部分の復興支援活動を行います。今でも東日本大震災の被災地を中心に33のセンターにおいてボランティアを必要としています。

(全社協調べ)



## 「東日本大震災義援金」募集期間の延長について

中央共同募金会では、東日本大震災に係る義援金を引き続き募集しています。お寄せいただいた義援金は、各県の被災者の生活再建のために分配されます。今後も、災害義援金に対するご理解とご協力をお願いいたします。各務原市社会福祉協議会の窓口または、ゆうちょ銀行でのお振込みにより募金していただけます。

募集期間 平成 25 年 3 月 31 日まで





ぼくだけのお面です



救急の日でもありました(9月9日)



すわりやすいイネができました



手話のおべんきょう



チビッコおまわりさん



## 福祉フェスティバル2012 たくさんのやさしさに出会えました



上手に話せたかな? 音訳体験



おいしいパフェができました♪



ふれコミ隊の募金活動



盲導犬について学びました

### ボランティア紹介 78



## 川島人(かわんちゅう)

川島人(かわんちゅう)とは、川島地区で活動しているボランティア団体です。主に川島の子どもたちを対象にイベント事業を開催し、家族や友だちが交流できる空間を提供させていただいています。

主なイベント事業は、「野外映画祭」と「サンタクロース宅配事業」です。

「野外映画祭」は7月に河川環境楽園内で無料で映画を上映し毎年たくさんの子どもたちで賑わっています。

「サンタクロース宅配事業」は、クリスマスの時期に参加応募者宅1軒1軒に、会員がサンタ・トナカイ・ツリーに扮し子どもたちにプレゼントを配達しています。近年では評判も良く、川島地区のこども会や、子育てサークルからもオファーをいただき、クリスマス会への参加もしています。

今後は、各務原市全体で活動できる団体を目指していきたいと思っています。

代表 熊澤 哲也



参加者募集

お達者でクッキング



日時 11月21日(水)

午前10時～午後1時

会場 産業文化センター4階 料理室

対象 一人暮らしの高齢者

高齢者夫婦の方

参加費 500円

定員 25名

協力 市食生活改善協議会

申込み 11月15日(木)までに

社会福祉協議会 総務課

電話 058-383-7610

## ボランティア募集中!



大翔(はると)くん 1歳

発達に遅れのある乳児が動けるようになるため、ボランティアさんの協力を得て、自宅で体を動かす練習を行っています。毎日、続けるには多くのボランティアさんの協力が必要となります。生活のリズムや、体調に合わせて行いますので、時間は相談となります。1～2時間程度手伝っていただけの方(できれば女性の方)、下記まで連絡ください。活動場所は、名鉄各務原市役所前駅近くの自宅です。

■お問合せ 社会福祉協議会  
総務課 電話 058-383-7610

## ■市民福祉講座のご案内

皆さんに市内の福祉活動について知っていただく公開講座です。

### 1. 近隣ケアグループの活動発表と健康についての講演会

- 日時：10月26日(金) 午後1時30分～3時30分
- 内容：(1)近隣ケアグループの活動発表  
(2)講演会 講師：米津 さち子さん(ユーモアセラピスト)  
演題：「笑って学ぼう ユーモアコミュニケーション」



### 2. ボランティアハウスの活動発表と障がい者施設の活動発表と講演会

- 日時：12月13日(木) 午後1時00分～3時30分
- 内容：(1)ボランティアハウス事業の活動発表  
(2)障がい者施設の活動発表  
(3)講演会 講師：川村 妙慶さん(僧侶・アナウンサー)  
演題：「聞き上手は伝え上手」



上記どちらも

- 場 所：産業文化センター あすかホール(那加桜町)
- 入 場 料：無料
- 問合せ先：社会福祉協議会 総務課 電話 058-383-7610

## 障がい者わくわくウォーキング

午前10時30分より犬山城前広場で開会式

家族や友達、ボランティアさんと一緒にウォーキングを楽しみませんか。

**日時** 11月18日(日) \*雨天決行

午前10時30分～午後12時30分

**場所** 犬山城周辺の町並み

**対象者** 身体障害者手帳又は療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方(市内在住・在勤)

**募集人員** 30名(家族及びボランティアは含まず)

**参加費** 無料

**時募集**

\*一緒に歩いていただける家族、友達、ボランティアも同

**申し込み** 11月5日(月)までに電話申込み

社会福祉協議会 総務課

☎058-383-7610



## 総合福祉会館改修のお知らせ

10月から翌年3月まで改修工事を行っています。

なお、社協事務所は通常どおり業務を行っていますが、車イスやレクリエーション用品の貸出に限りがございますので、事前にお電話で確認いただきますようお願い申し上げます。

**お問合せ:** 社協 058-383-7610

## 善意のご寄付をいただき誠にありがとうございました

敬称略 順不同 平成24年6月20日～9月10日

### 【金 銭】

戸大建設工業株式会社	50,000円
財団法人 田口福寿会	500,000円
岐阜信用金庫 鶯沼信友クラブ	120,500円
匿名	1,746円
緑苑クラブ (ママさんバレー)	30,000円
小嶋 八重子	110,000円

株式会社イトー住建	
感謝祭2012収益金	65,100円
各務原市理容師会	7,500円

### 【物 品】

JAぎふ女性部かかみがはらブロック (タオル553本)、夢屋各務原店(お菓子)、各務原市理容師会 (タオル330本)

## 人生、楽しんで楽しもう!

第46回各務原市社会福祉大会 開催

**日時** 平成25年1月22日(火)

午後1時～3時30分

**場所** 各務原市民会館大ホール(蘇原中央町)

**内容** (1)福祉関係功労者の表彰

(2)記念講演 講師…三遊亭 好楽さん

演題…「人生、楽しんで楽しもう!」



**入場料**

入場は無料ですが、整理券が必要です。整理券は12月10日(月)から次の窓口で配布します。

「市民サービスセンター・川島振興事務所・市民会館・市役所社会福祉課・社会福祉協議会事務局」

**問合せ先**

社会福祉協議会 総務課 電話058-383-7610

## ひとりごと

郡上の徹夜踊りでは毎年色々な方が踊っています。

小学生やお年寄り、外国の方、車いすの方、奇抜な衣装でまるでアニメのキャラクターのような方など...

そんな方たちが同じ方向を向き、同じ動きを一緒にしています。踊り終わったときには、拍手をしながらたたえ合います。

その姿に「ほっ」とすると同時に「楽しい夏の思い出」をいつも感じています。

今年(9月8日)に踊り納めを済ませていますが、きっと来年も徹夜踊りへ行き「はるこま、はるこま」と踊っています。(多田羅洋)